

第 14 回全国少林寺拳法指導者研修会 開催要項
《国庫補助事業》

- | | | |
|----|---------|--|
| 1 | 趣 旨 | 日本全国で少林寺拳法を指導する小学校・中学校・特別支援学校・高校・大学の指導者・授業協力者及び将来指導者を目指す大学生を対象に、わが国固有の伝統と文化に立脚した内容の武道指導者の研修会を実施し、中学校武道授業等に対応するとともに、少林寺拳法の指導者としての技能・資質の向上を図る。 |
| 2 | 名 称 | 第 14 回全国少林寺拳法指導者研修会 |
| 3 | 主 催 | 公益財団法人日本武道館、一般財団法人少林寺拳法連盟 |
| 4 | 後 援 | スポーツ庁 |
| 5 | 期 間 | 令和 8 年 9 月 19 日（土）～21 日（月・祝） 2 泊 3 日 |
| 6 | 会場及び宿舎 | 日本武道館研修センター（千葉県勝浦市沢倉 582）※勝浦駅徒歩 15 分
TEL：0470-73-2111 FAX：0470-73-2819 |
| 7 | 募 集 人 数 | 80 名 |
| 8 | 参 加 資 格 | 以下の①～⑥のいずれかの条件を満たす者。少林寺拳法経験は問わない。大学生以上。
① 小中学校・高等学校・特別支援学校 の教職員及び外部指導者、保健体育科を担当する指導主事
② 地域クラブ等指導者
③ 社会体育指導員
④ 上記①～③を目指す者
⑤ 教員を志望する大学生
⑥ 少林寺拳法の授業指導を希望する者（少林寺拳法連盟が認めた者） |
| 9 | 申込先及び期日 | （1）一般財団法人少林寺拳法連盟 振興普及部宛にグーグルフォームまたは E-mail で参加申込書を提出すること（グーグルフォーム推奨）。
参加申込フォーム https://forms.gle/TS6wJT1K8PeJW55NA
（2） <u>提出期限： 8 月 14 日（金）必着</u> |
| 10 | 参加者補助 | （1）参加費は無料とする。
（2）資料代（テキスト等）は主催者が負担する。
（3）旅費（交通費・宿泊費）について
①日本武道館が定める交通費（往復）及び宿泊費（上記指定宿舎への宿泊。食事付。前泊・後泊費は対象外）を補助する。ただし、交通費は所属団体等より補助を受ける者には補助しないので、申込書に記入のこと。
②交通費は、研修会終了後 1 ヶ月程度で「送金サービス」を利用して送金する（詳細は後日案内）。宿泊費（食事付）は、主催者と宿舎間で精算するため、参加者に対する直接的な支払いは行わない。
③乗車券・航空券は各自手配のこと。なお、交通費精算の都合により、航空賃補助対象者のパック商品の使用は原則不可とする。また、マイレージやポイントでの |

航空券購入も精算不可（補助対象外）となるので注意のこと。

- ④航空賃は実費精算となるため、領収書と搭乗半券（コピー・電子データ可）はいずれも必ず保管し、精算時に提出すること（精算方法は参加決定者への送付書類参照）。航空賃補助対象は、北海道、四国、九州（沖縄県含む）に居住地を有する者を対象とし、それ以外は鉄道経路で計算した交通費補助とする（鉄道賃にかかる領収書の提出は不要）。航空賃は航空券購入日時点におけるスタンダードクラス座席料金を上限とした実費の支給となり、上位クラス料金差額は支給対象外となる。

- 11 所持品 道衣（トレーニングウェア※）、筆記具、洗面具、スリッパ、寝衣、マイナ保険証等医療機関受診に必要な書類
※未経験者（初心者）はトレーニングウェアでの参加を認める。
- 12 研修計画 別紙の日程表により実施し、全課程修了者には主催者より修了証を授与する。
- 13 その他 (1) 天災等により中止となった場合、申込書記載のメールアドレスにて通知する。
なお、主催者は交通費等のキャンセル料を負担しない。
(2) 宿泊は相部屋（1部屋3～4名）とし、風呂・トイレは共有である。
(3) 参加者には、『中学校武道必修化指導書』、『少年少女武道指導書』『中学校保健体育少林寺拳法指導の手引（令和7年度版）』を無償配布する。
(4) 本研修会で主催者が撮影する映像・写真は、主催者が刊行物・WEB・SNSにおいて研修会広報や今後の少林寺拳法事業のために二次的な利用をすることがあるので、そのことを承知した上で参加すること。
- 14 問合せ先 **《研修内容・日程・申込書提出等に関して》**
一般財団法人少林寺拳法連盟 振興普及部
〒764-8511 香川県仲多度郡多度津町本通 3-1-59
TEL：0877-33-2020 FAX：0877-56-6022
E-mail：shinko-fukyu@shorinjikempo.or.jp
※電子メールでの問合せの際の件名は、「**【第14回全国指導者研修会】〇〇の件について**」とし、〇〇にはご用件をご記入ください。

《交通費補助・会場・宿舍等に関して》

公益財団法人日本武道館 振興部振興課
〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園 2-3
TEL：03-3216-5134 FAX：03-3216-5117

以 上

第14回全国少林寺拳法指導者研修会 日程表

令和8年6月16日現在

令和8年9月16日発行

日付 時間		【1日目】9月19日(土)	【2日目】9月20日(日)	【3日目】9月21日(月・祝)
午	6		6:30 起床	6:30 起床
	7		7:30 朝食	7:30 朝食
	8		8:20 鎮魂行(点呼)	8:20 鎮魂行(点呼)
	9		8:40 講義・実技Ⅰ【大道場】 少林寺拳法授業の実践について	8:40 実習Ⅱ【大道場】 演武組成
			9:30 9:40 講義・実技Ⅱ【大道場】 子ども理解から始まる授業づくり① ～多様性に対応する支援のヒント～	9:30 演武発表 ※本講習会で学習したエッセンスを披露
	10		10:30 10:40 講義・実技Ⅲ【大道場】 子ども理解から始まる授業づくり② ～多様性に対応する支援のヒント～ ビジョントレーニングの観点から	10:00 討議Ⅳ【第1研修室】 振り返り・質疑応答
前	11	11:45 講師打合せ	11:30 休憩 11:40 討議Ⅱ【第1研修室】 振り返り・質疑応答	10:40 閉講式【第1研修室】 修了証授与
	12	講師昼食	12:10 休憩・昼食	11:00 解散
	13	13:00 受付	13:10 講義・実技Ⅳ【大道場】 ワクワクする授業づくりのヒント	
		13:30 記念撮影【大道場】 13:40 開講式【第1研修室】 13:50 本研修会について	14:00 14:10 講義Ⅲ【第1研修室】 アタッチメントスタイルの理解と 指導・支援の在り方②	
	14	14:00 講義Ⅰ【第1研修室】 中学校武道(少林寺拳法) 授業で伝えたいこと ～ガイダンス～	15:10 15:20 実習Ⅰ【第1研修室・大道場】 授業づくり(グループ活動) ～生徒が楽しく学べる授業～	
	15	14:50 15:00 実技Ⅰ【大道場】 少林寺拳法の基本・グループ分け		
午	16	15:50 16:00 講義Ⅱ【第1研修室】 アタッチメントスタイルの理解と 指導・支援の在り方①		
	17	16:50 17:00 討議Ⅰ【第1研修室】 グループ別討議・振り返り・ 研修会のミッション	17:20 17:30 討議Ⅲ【第1研修室】 振り返り・質疑応答 支援体制の強化について	
	18	18:00 18:30 夕食	18:00 18:30 夕食	
	19	19:30 入浴・自由	19:30 入浴・自由	
	20			
	21			
後	22	22:00 就寝	22:00 就寝	

※都合により、内容を変更する場合があります。予めご了承ください。

第14回全国少林寺拳法指導者研修会 講師名簿

	役職	氏名	称号・段位	所属・役職
1	講師	中島 正樹	正範士七段	中学校武道授業推進委員会 委員長 全国中学校少林寺拳法連盟 副会長 富士見丘中学校・高等学校 教諭
2	講師	小井 寿史	大拳士五段	中学校武道授業推進委員会 委員 岡山県公立校 元校長 笠岡市立金浦中学校 主幹教諭
3	講師	桑島 亜紀	3級	中学校武道授業推進委員会 委員 長野県松本支援学校 教頭
4	講師	中村 優一	初段	中学校武道授業推進委員会 委員 江戸川区立小岩第三中学校 主幹教諭
5	講師	奥 超雄	4 級	小平市スポーツ少年団 支部長
6	講師	本島 卯季	無	長野県教育委員会 中信教育事務所指導主事
7	助講師	村瀬 晃啓	准範士七段	一般財団法人 少林寺拳法連盟 東京本部 本部長 本郷学園 支部長
8	助講師	山西 政宗	大拳士五段	一般財団法人 少林寺拳法連盟 振興普及部 課長 本部審判委員会 委員 タドツスポーツ少年団 支部長

第14回全国少林寺拳法指導者研修会 参加申込書

令和 8 年 月 日

① 少林寺拳法未経験者（学校教員等）		② 少林寺拳法経験者（大学生以上）	
氏 名	(フリガナ)	氏 名	(フリガナ)
	拳士コード		
生年月日	年 月 日 (歳)	生年月日	年 月 日 (歳)
性 別	男性 ・ 女性	性 別	男性 ・ 女性
学校名		所属名 (道場名)	
		個人更新	現役会員 ・ 休眠中
		資格・段位	
連絡先	☐ 自宅 ☐ 学校 ☐ その他 ()		
	(住所) 〒		
	(電話番号) (FAX)		
	(E-mail)		
自宅最寄り駅	線 駅		
健康状態		既往症	
参加資格区分 (いずれかに○)	① 教職員・外部指導者・指導主事 ② 地域クラブ等指導者 ③ 社会体育指導員 ④ 「①～③」を目指す者 ⑤ 教員を志望する大学生 ⑥ 少林寺拳法の授業指導を希望する者（少林寺拳法連盟が認めた者）		
本研修会申込の動機や期待すること：			
本研修会を知ったきっかけ(紹介者等)：			

※以下、学校教員の方のみご記入ください。

学校種	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・その他	担当教科	
「教員派遣依頼状」発行の希望（日本武道館にて発行）			
どちらかに○をお付けください		希望する ・ 希望しない	
宛名（役職・氏名）			
所属学校（団体）からの往復旅費の補助について			
どちらかに○をお付けください		あり ・ なし	
学校での授業実施について			
保健体育の授業において少林寺拳法を ☐ 実施している（または実施が決定している） ☐ 実施予定 ☐ 実施を検討している ☐ 実施の予定はない			

【グーグルフォームでのお申込み（推奨）】 https://forms.gle/TS6wJT1K8PeJW55NA 	【電子メールでのお申込み】 E-mail：shinko-fukyu@shorinjikempo.or.jp ※件名に【第14回全国指導者研修会】と入れてください。
---	--

※募集の上限人数に達した場合、お受けできないことがありますので予めご了承ください。